

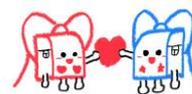


# 西郷っ子

仲間を思いやる子

自ら学び考える子

たくましくやりぬく子



## 令和4年度西郷小学校スタート！

校長 遠山 健二

板屋川の満開の桜が、私たちの心を和ませます。船来山の輝く緑が、私たちの心を弾ませます。春、真っ盛りです。新入生84名を迎え、全校児童513名で今年度の西郷小学校がスタートします。まだまだ新型コロナウイルス感染症の広がりが心配なのですが、今年度も、児童の安心・安全を第一に考えながら、児童の成長を支えていきます。

感染症の広がりはなかなか予測できないものですが、収束していくことを願いつつ、今年度、新たに取り組んだり、今まで以上に力を入れたりしていくことを以下のように考えています。

【児童の安心安全のために】

### ①防災・防犯のための「地域別グループ」の始動

- ・非常時に「地域ごとに集まれる体制」を整えたい。
- ・新一年生の登校の不安を和らげたい。

### ②年度当初に「家を知るための家庭訪問」を実施

- ・学級担任が、お家の場所の確認に出かけます（保護者は不在で結構です）。

【児童の学力向上のために】

### ③基礎学力定着のための継続学習（朝学習）の強化

- ・語彙力、表現力UPを目指す朝のウォーミングアップ活動。

### ④探究的な学びとしての「総合的な学習の時間」の充実（3～6年生）

- ・興味のある体験的な活動に取り組む中で、生きる力を育む。

【「たくましく伸びゆく子」を育てる特別活動】

### ⑤「半日（午前）運動会」の実施

- ・感染症が落ち着いてれば、秋に計画したい。

### ⑥児童会活動の活性化

- ・「ゆめ・ひかる」を全面に出した、子ども主体の活動。

### ⑦縦割り班（なかよし班）活動の活性化

- ・月2回。遊びだけでなく、イベント的な活動も実施。

【家庭・地域との連携の拡充】

### ⑧積極的な情報発信

- ・ホームページの充実（できれば早く授業参観を行いたいのですが・・・）。

### ⑨家庭・地域・学校が連携した教育の充実

- ・オンラインを活用したPTA 総会などの実施。

【今日的課題のクリアのために】

### ⑩教科担任制を実施

- ・4～6年生で教科担任制を少しずつ実施。

子どもは誰もが、今の自分以上に「できる」ように「わかる」ようになりたいと願う存在です。子どもたちのやる気を引き出し、できた・わかった部分はきちんと認め、うまくいかない時には丁寧に教える。こうした関わり方を続けながら、今年度も「たくましく伸びゆく子」の育成に努めます。

